

小学校英語指導者認定資格講座に関するQ&A

Q1 今までどれくらいの方が資格を取っているのですか？

2002年から始まった認定資格講座ですが、全国で30余りの認定団体が講座の運営を行っています。資格取得者の総数は2016年7月末時点で約38,000人に上ります。

Q2 英語力の基準はありますか？

J-SHINE の「規約」を読んでいただいてもお解かりいただけるように、資格取得において英検何級以上、TOEIC 何点以上というような、英語力判定テストによる基準はありません。しかしながら、英語力はやはり必要です。仮に現在十分な英語力を持っていないとするならば、資格取得後、英語指導の実績を積みながらでも良いですから、常に英語のスキルアップに心がけてください。できれば、英検準1級、もしくは TOEIC750点以上を目指しましょう。

Q3 英語指導実績はどのように積みばよいのですか？

規約に50時間以上の指導実績が必要とありますが、過去においてどんな形態であるかは問わず、(民間英語学校、塾、家庭教師等でも可)小学生に50時間以上英語指導を行った実績があれば、基準は満たされます。(申請時、指導実績申請書をフォームに従って作成していただきます。)また、未経験であっても準資格の取得が可能で、指導実績を積んだ後、正資格に書き換えることができます。指導実績を積む場として、オプネットでは、小学校英語ボランティア活動をお勧めしています。資格取得のためのみならず、実際の指導活動は英語指導者としてのスキルをより確実にすることができるでしょう。

Q4 受講後、資格取得のための試験はありますか？

試験等はありません。まずは受講を通じて「小学校英語指導」について学んでいただくことが資格取得のためには不可欠な要件です。また、受講に臨む姿勢、指導力、英語力を見させていただいたうえで、資格申請時、J-SHINE に対する推薦書を作成いたします。あくまでも、資格取得をしていただくことを前提とした講座です。もちろん、「この講座で学んだらもう充分、それ以上学ぶ必要はない。」などということはあるはずもなく、皆さんは受講することで英語指導者としての第1歩を踏み出したのであって、(もちろん既に指導者として豊富な経験をお持ちの方もいらっしゃいますが。)今後、指導者として英語指導に携わる限り、更に学び続けるとの考えが大切であると考えます。

Q5 小学校英語はいつから必修化されるのでしょうか？

指導要領の改訂により、2011年度より小学5・6年生を対象に、「外国語活動」という名称で必修化がスタートしました。週1時限、年間35時限が実施されます。

Q6 スケジュール上の問題で受けられない講座がある場合は振替はできますか？

はい、できます。J-SHINE セミナーは今後も継続的に開講しますので、受講できなかった講座を今後振り返ることは可能です。

Q7 資格取得に伴い、仕事に就くことはできるのでしょうか？

いよいよスタートする「小学校英語(正式には「外国語活動」)」ですが、担任の先生が T1 として活動の中心を担うことは言うまでもありません。しかし、小学校の先生方だけに負担を強いることは極めて非現実的です。新指導要領の中にも謳われていますが、T2として「地域人材の活用」は必要不可欠になると予測されます。どのような登用のされかたであるかは、今後の各自治体の動きを見るしかありませんが、地域人材の活用が求められる状況の中で「小学校英語指導資格者」の必要性は必ず高まると考えます。

Q8 講座で学んだことを小学校以外でも活かすことはできますか？

講座では小学校で英語を指導するための理念、知識そして具体的な指導法を学びますが、その内容は決して小学校で英語指導を行うためのみではありません。民間の教育機関で指導をしたり、ご自分で教室を運営する場合にも活用できます。皆さんが「なるほど」と感じていただける「目から鱗」の内容が盛りだくさんで、今後どのような場で英語指導に携わるにしても、皆さんにとって大きな力になり得るでしょう。